

マローニエのおか

2025/3/14(金)発行

校歌に込められた思いとともに

北海道函館養護学校長 野 中 宏

窓から差し込む光が、春への移り変わりを告げ、学校の周辺にも新芽が見られるようになってきました。春は、旅立ちの季節。

本日、小学部3名、中学部3名、高等部4名の子供たちがそれぞれの学部を卒業します。このたび、卒業を迎えられた卒業生の皆さん、そして、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんが、函館養護学校で学んできたことや経験してきたことは、これからの生活を豊かにし、皆さんの宝物として心に残るものと思っています。

また、27名の在校生も、まもなくそれぞれの学年の課程を修了します。在校生の皆さんも次のステップに向けて、日頃の生活や学校生活を豊かにする力を培ってきたと感じています。

さて、令和6年7月9日の北海道新聞の地域版に「校歌 込められた思い」というコーナーに函館養護学校が掲載されたことを覚えていすでしょうか。

6月中旬、突然、北海道新聞函館支社の若い記者が本校に取材の申し込みをしてきました。きっかけは、函館養護学校のホームページ。ホームページには、校歌のミュージックビデオがアップされており、弾むようなリズムと流れるようなメロディーのメリハリに興味をわき、連絡してきたとのことでした。



1)はるかな空の 朝やけの雲 松風わたり 芽ばえる命 ぼくやわたしが 体をきたえ このてのひらに 光をやどし ともえのもとに しっかり立って 手に手をとって 道を広げん	2)星ふる夜に 降りつむゆきは はこだて山に またたくひとみ ぼくやわたしが 心をひらき そのてのひらに 望みをたくし ともえのなかに しっかり立って 天にもとどく 夢を伸ばさん	3)母なる海が とどけてくれる はげみのことば まぶしく光り ぼくやわたしが 世界をめざし あのてのひらに 未来をそだて ともえのうえに しっかり立って あかるく強く 明日を歩まん
---	--	---

取材のため、校歌に関わる開校当時の資料を調べました。関連する資料は多くはありませんでしたが、当時勤務されていたお二人の教員によって作詞・作曲され、昭和54年5月の開校式にあわせて発表。昭和57年、現所在地の旭岡町に移転後も歌いつないでいます。

新聞にも紹介されていましたが、私も好きなフレーズ。

1番の「体をきたえ」は、2番で「心をひらき」、3番は「世界をめざし」となり、成長とともに世界が広がっていく様子が描かれています。

皆様にも、好きなフレーズ、共感できるフレーズがあるのではないのでしょうか。

学校の教職員一同、校歌の世界観に沿うように、子供たちの可能性を信じ、今年度も「笑顔あふれる学校へ」を合い言葉に、日々子供たちと関わってきました。

ご家族の皆様から見ても、子供たちは、この一年間で成長したなど感じる事が多々あるのではないのでしょうか。ぜひ、子供たちに、その思いをお伝えください。

最後に、高等部の卒業生の皆さんは、学校の全課程を学び、社会人として、それぞれの新たな場で生活していくことになります。今後も、自分らしく「笑顔」で過ごしていただきたいと願っております。

また、小・中学部の卒業生は次の学部において、在校生は次の学年において、引き続き「笑顔あふれる学校」にしていきたいと思います。

中学部『卒業を祝う会』

2月21日(金)「卒業を祝う会」が開催されました。今年も卒業生の保護者が来校され、3名の卒業生を、在校生が感謝と応援の気持ちを込めてお祝いしました。今年のゲームでも、体育祭で大盛り上がりを見せた、ゴルフとAorBゲームを融合させた「AorBゴルフショットゲーム」を行いました。中学部にちなんだ問題が出題され、卒業生チームと在校生チームに分かれ、それぞれチームで答えを考えました。時間内に答えを考え、AとBの各エリアを狙ってゴルフショットをするため、ハラハラ感も楽しめるゲームとなりました。ユーモアある問題も出題され、大盛り上がりとなりました。その後、在校生から卒業生へタブレットスタンドが送られ、卒業生の決意表明へと続き、生徒達は一生懸命に発表してくれました。最後は、来校された卒業生の保護者からメッセージが読まれ、会場が感動に包まれました。

3年生の皆さん、たくさんの元気をありがとう!高等部でも頑張ってください!

(文責:中学部 藤岡)



たくさんの思い出と共に～高等部卒業を祝う会～

春の訪れを感じさせる暖かい一日となった2月28日、「高等部卒業を祝う会」が実施されました。在校生の発表では、多くの教職員も映像で出演する「クイズ私は誰でしょう?」が出され、わかりやすく楽しいクイズで大いに盛り上がりました。また、素敵な衣装に身を包んだ卒業生のダンスの発表は、「かわいいー!」と声援が飛び、休憩時間も記念撮影が殺到するほどの人気でした。

在校生から卒業生へのプレゼントでは、時間をかけて作った折り染めが施された、きれいな写真立てが贈られ、卒業生からは、先輩としてこれからの学校生活における激励の言葉が贈られました。最後に、在校生と教職員、保護者の皆様がつくる花道を通して、祝福の言葉と拍手を浴び、会場を後にし、閉会となりました。

保護者の皆様には、お忙しい中、ご来場いただき、ありがとうございました。

(文責:高等部 横岡)



小学部～卒業を祝う会～

春の訪れを感じる、爽やかな青空が広がった3月7日、小学部6年生3人の「卒業を祝う会」が行われました。温かい拍手に迎えられてプレイルームに入場した6年生は、入学から現在までの思い出が詰まった写真スライドの上映や、じゃんけん列車ゲームを通して在校生と楽しいひとときを共有しました。後半、在校生が卒業を祝う気持ちを込めて作成した寄せ書きが贈られると、6年生から「みんなにお礼を言いたい」と自発的に申し出る場面がありました。感謝の心を持つ立派な6年生へと成長したことを実感する瞬間となりました。

祝う会の最後には、6年生一人ひとりが、中学部に進級してから頑張りたいことを発表しました。会場にいた全員が、頼もしく成長した6年生のこれからの活躍を心から願う、温かい時間となりました。(文責:小学部 大竹)



◆ 4月行事予定 ◆

8日	着任式・始業式・入学式 ・全体懇談会・医ケア保護者説明会	18日	内科健診
14日	二計測(小学部)	22日	胸部レントゲン(高1)
15日	二計測(中学部)	23日	尿検査
16日	心電図検査(小1/中1/高1)	30日	耳鼻科健診
17日	二計測(高等部)	21~25日	個別懇談週間



